※令和４年度以降入学生用

学校番号	1207

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	自己表現(英語編 A)	2	第２学年	グリーン・プレップイングリッシュ（旺文社）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力をつけるために必要な、基礎的文法事項を理解し、それを使って表現力を養います。選択科目は少人数制なので、個別学習が可能であり、より英語力の定着を図ることができます。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきり発話される、基本的な語句や表現からなる３文程度の英文の内容を的確に聞き取ることができる。 ・趣味やクラブ活動など身近なトピックについての短い話をゆっくりはっきりと話されれば、理解することができる。	・基本的な語句や表現から構成される１～３文程度の英文を文法事項などの知識も活用して内容を的確に読み取り音読することができる。 ・日常生活で使われる簡単で短い文章（携帯やメールや招待状など）を理解することができる。	・前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて、自分や他人のことを紹介することができる。 ・基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りすることができる。	・前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて、自分や他人のことを発表することができる。 ・基本的な語や表現を使って、好き嫌いや社会的なテーマなど日常的な事柄についてプレゼンテーションすることができる。	・簡単な語や基礎的な表現を用いて、バースデーカードなど、メッセージカードを書くことができる。 ・趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの基礎を理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ・授業内でのワークシート等に対して日常的に取り組めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	英語の単語 英語の語順 代名詞	聞くこと	a: CD の内容を聞き、単語を聞き取ることができる。 b: 画像等の視覚的情報があれば話される内容が推察できる。 c: 必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内プリント
		読むこと	a: 文法の知識を生かして必要な情報を読み取ることができる。 b: 文章を読み概要をとらえることができる。 c: 文章を読み概要をとらえようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a: 例文を音読することができる。 b: 例文を活用し自分で文章が作ることができる。 c: 文法を理解し文章を読もうとしている。	授業内プリント
		書くこと	a: 例文を作ることができる。 b: 例文を活用し自分で文章が作ることができる。 c: 文法を理解し書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	7 月考査			
	Be 動詞 過去形 疑問文・否定文	聞くこと	a: CD の内容を聞き、単語を聞き取ることができる。 b: 画像等の視覚的情報があれば話される内容が推察できる。 c: 必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内プリント
		読むこと	a: 文法の知識を生かして必要な情報を読み取ることができる。 b: 文章を読み概要をとらえることができる。 c: 文章を読み概要をとらえようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 例文を音読することができる。 b: 例文を活用し自分で文章が作ることができる。 c: 文法を理解し文章を読もうとしている。	授業内プリント
		書くこと	a: 例文を作ることができる。 b: 例文を活用し自分で文章が作ることができる。 c: 文法を理解し書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	10 月考査			
後期	疑問詞 進行形 助動詞	聞くこと	a: CD の内容を聞き、単語を聞き取ることができる。 b: 画像等の視覚的情報があれば話される内容が推察できる。 c: 必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内プリント
		読むこと	a: 文法の知識を生かして必要な情報を読み取ることができる。 b: 文章を読み概要をとらえることができる。 c: 文章を読み概要をとらえようとしている	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 例文を音読することができる。 b: 例文を活用し自分で文章が作ることができる。 c: 文法を理解し文章を読もうとしている。	授業内プリント
		書くこと	a: 例文を作ることができる。 b: 例文を活用し自分で文章が作ることができる。 c: 文法を理解し書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	12 月考査			
	現在完了 不定詞	聞くこと	a: CD の内容を聞き、単語を聞き取ることができる。 b: 画像等の視覚的情報があれば話される内容が推察できる。 c: 必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内プリント
		読むこと	a: 文法の知識を生かして必要な情報を読み取ることができる。 b: 文章を読み概要をとらえることができる。 c: 文章を読み概要をとらえようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 例文を音読することができる。 b: 例文を活用し自分で文章が作ることができる。 c: 文法を理解し文章を読もうとしている。	授業内プリント
		書くこと	a: 例文を作ることができる。 b: 例文を活用し自分で文章が作ることができる。 c: 文法を理解し書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	2 月考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度